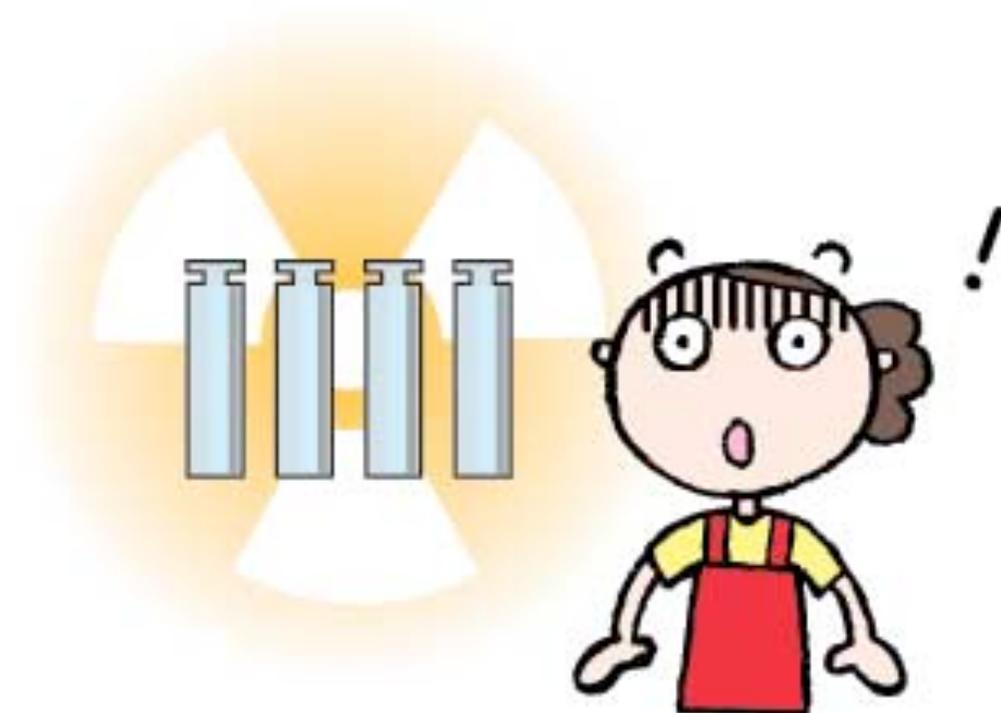


高レベル廃棄物処分場の問題点

パワーポイント スライドショー

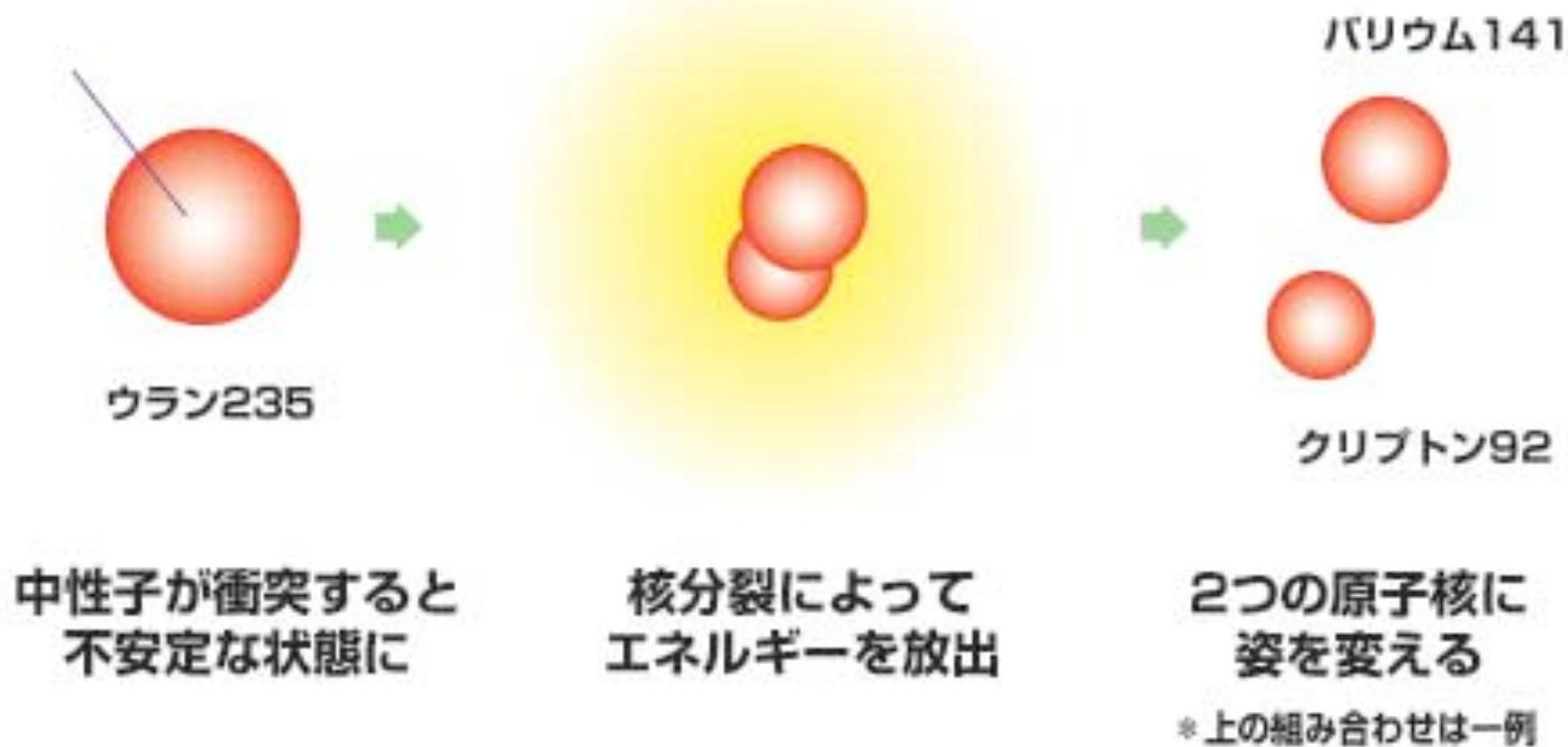


核のごみキャンペーン関西

高レベル放射性廃棄物



核分裂が起こると...



放射線

遺伝子



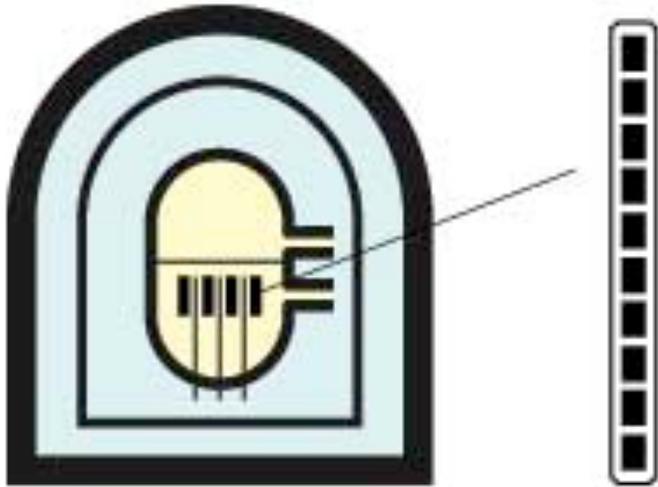
核分裂に伴って
生じた放射性元素

アメリシウム241
セシウム137
ストロンチウム90
：

細胞レベルで
内部から身体を破壊
「死の灰」



死の灰を生み出す原発



使用済み核燃料

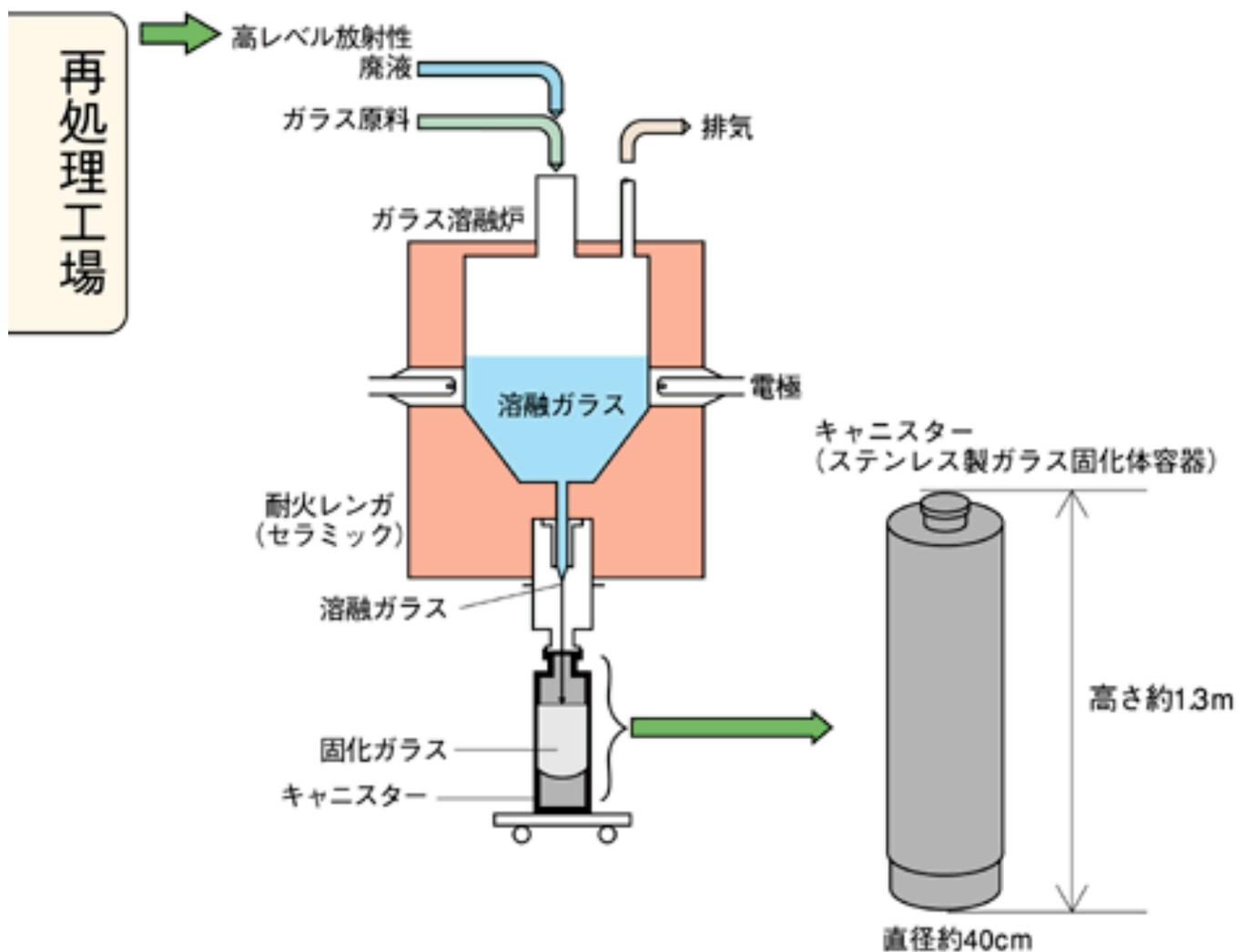
||

大量の「死の灰」

再処理で死の灰と プルトニウム・ウランを分離



高レベル放射性廃棄物(ガラス固化体)ができるまで



出典：高レベル放射性廃棄物処分懇談会報告書参考資料より

高レベル放射性廃棄物（ガラス固化体）



固化ガラス

ホウケイ酸ガラスを使用して
高レベル放射性廃液をガラス
状に固めたもの

キャニスター

ステンレススチール製容器

寸法：外径/約40 cm
高さ/約1.3 m
総重量：約500 kg

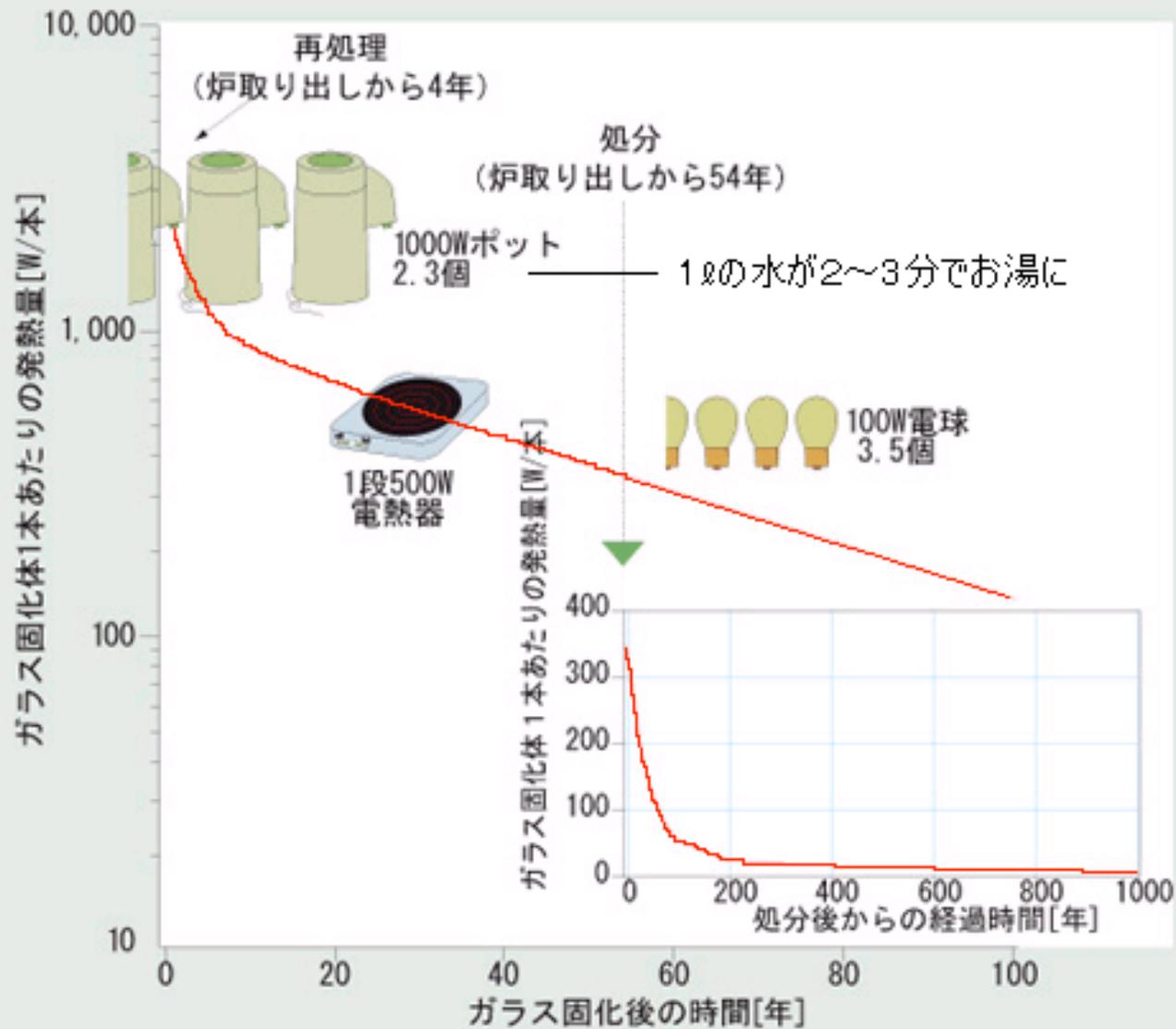
ガラス固化体 1 本に広島原爆約 30 発分の死の灰



東京電力社長

原子力を始めた当初は
(高レベル廃棄物は)
一生使っても豆粒一つ
ぐらいと思っていた。
電気事業者でありながら、
こんな大変な問題である
ことを初めて知った。

● ガラス固化体の発熱量の経時変化 ●

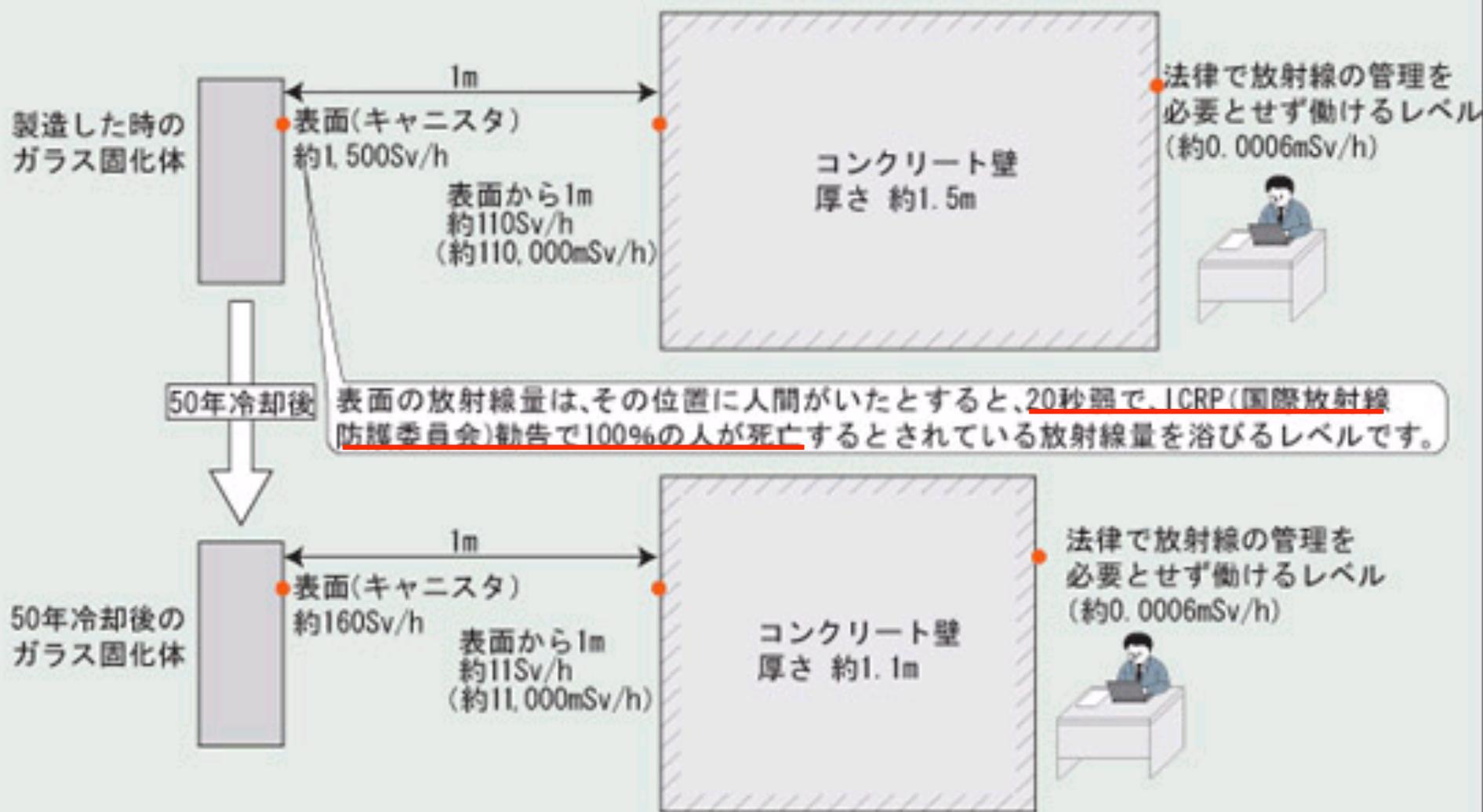


雨がかかり湯煙を上げる 高レベル廃棄物輸送容器

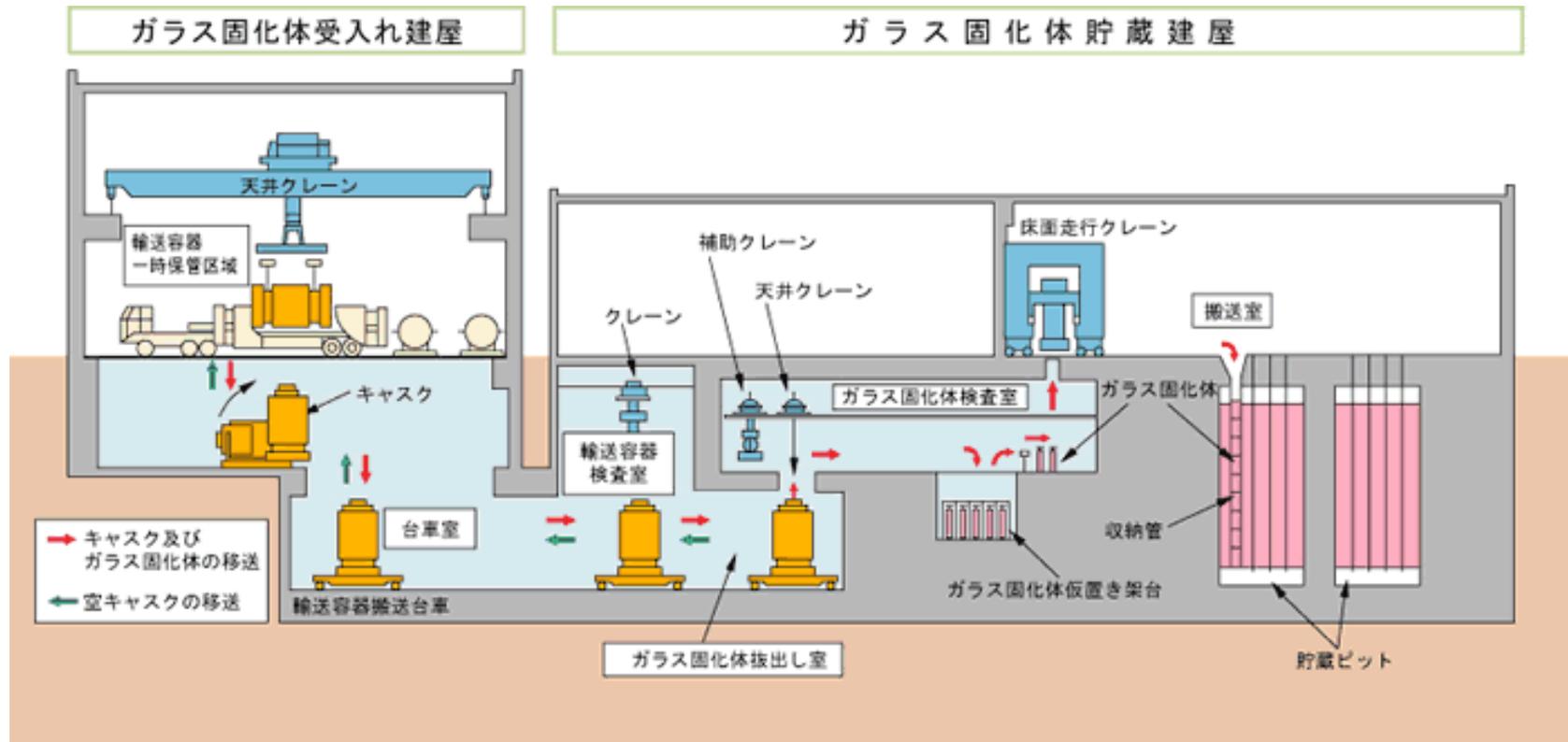


写真：島田恵

● ガラス固化体からの放射線量 ●



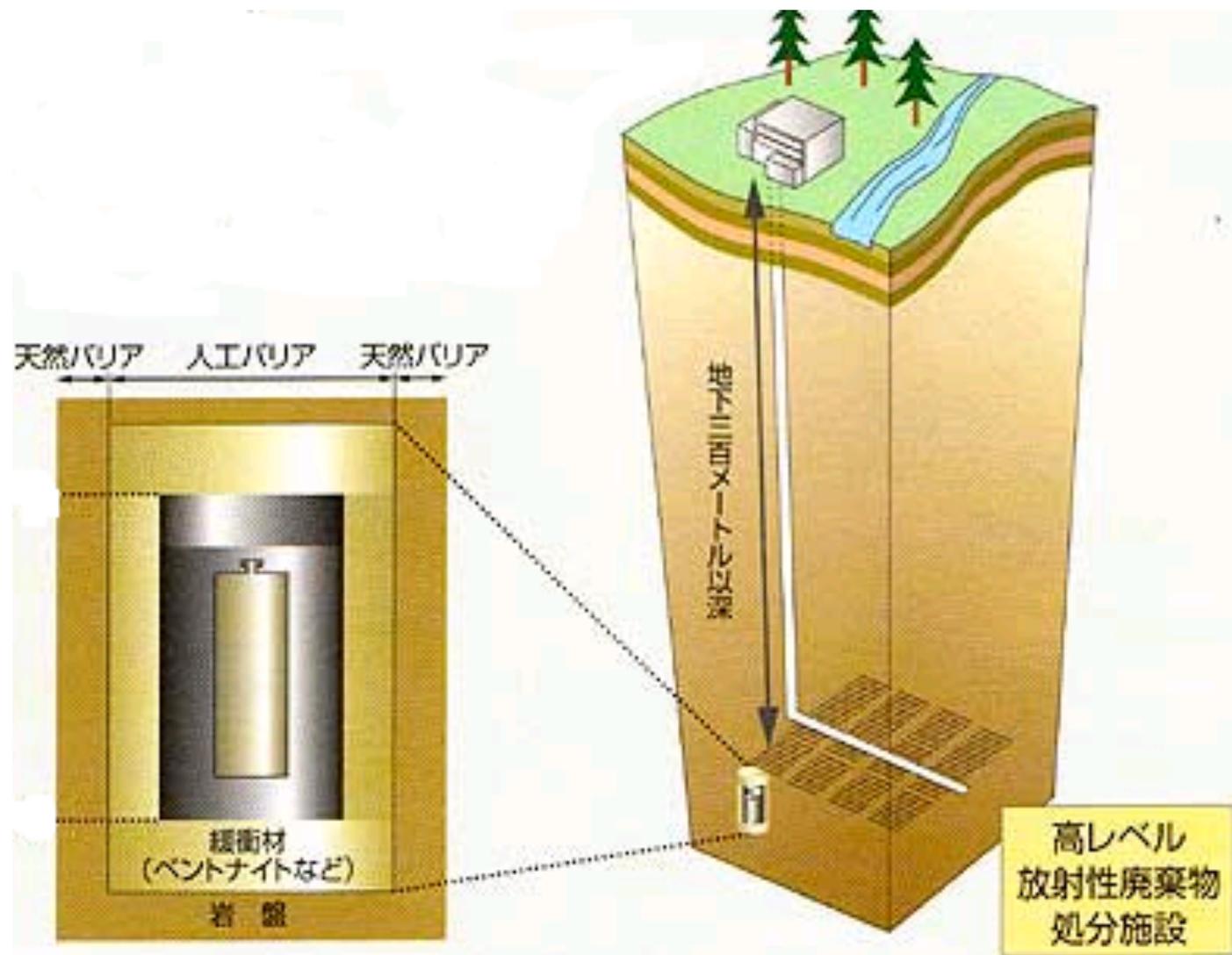
六ヶ所村の一時貯蔵施設



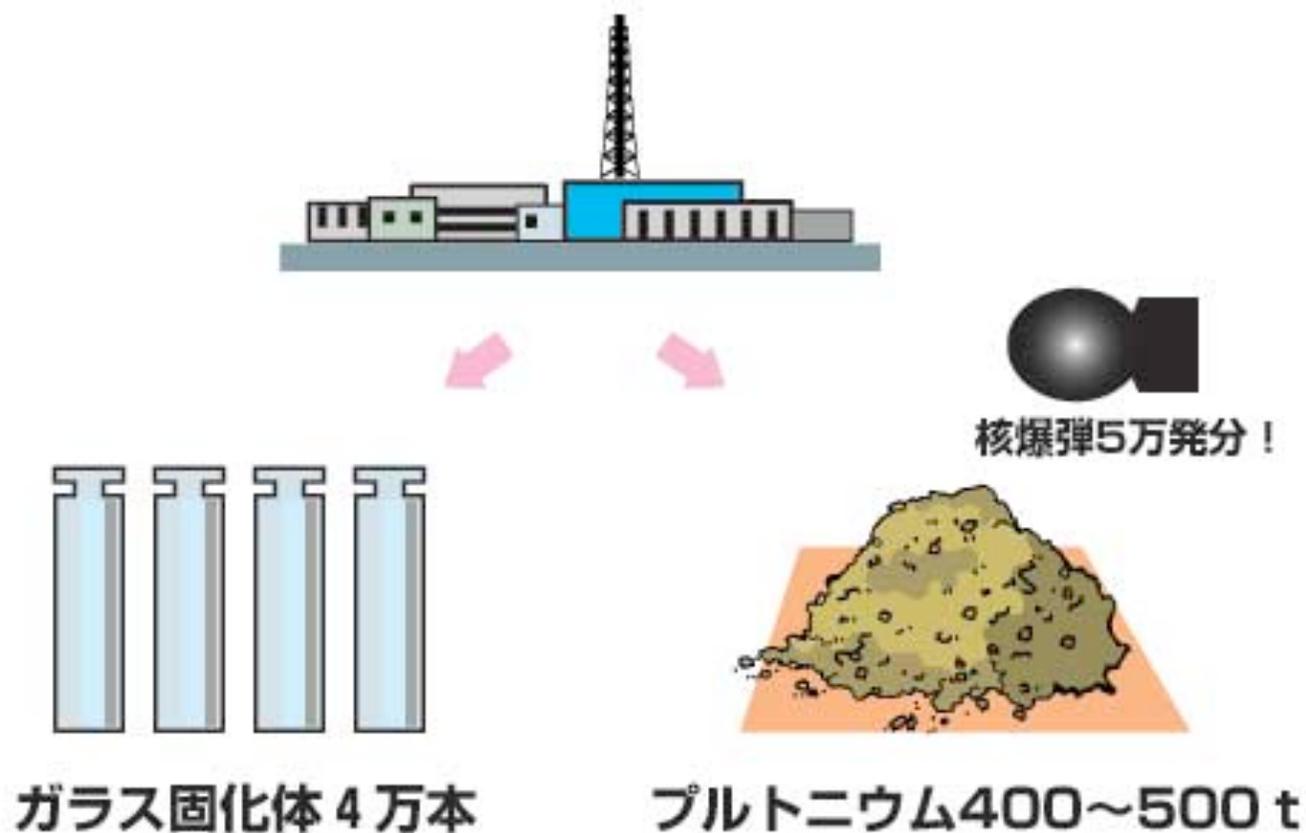
人間は近づけないので全てロボット操作

ホント危険なのねえ
一体どうやって
処分するのかしら



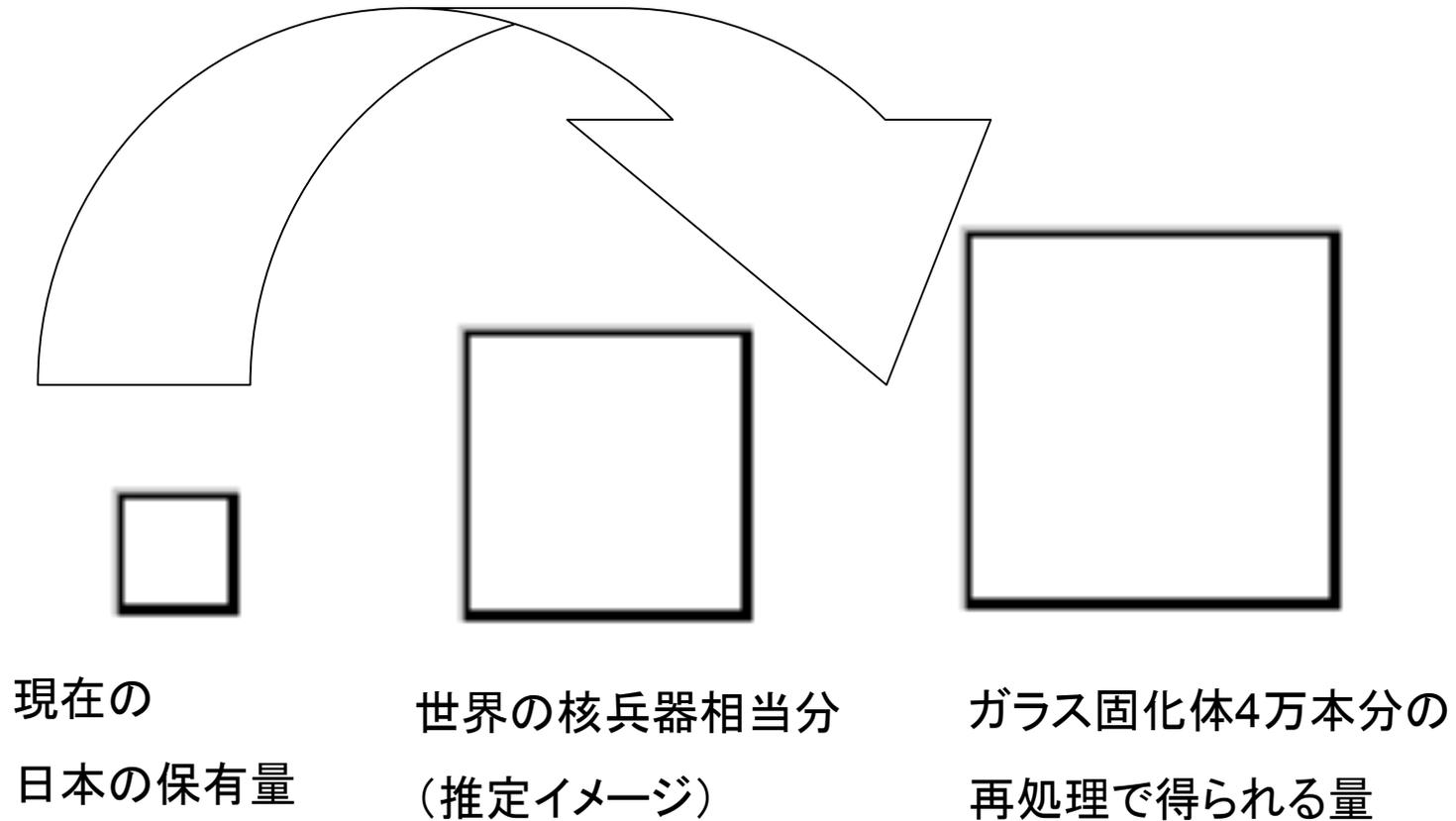


4万本規模の処分場とされるが



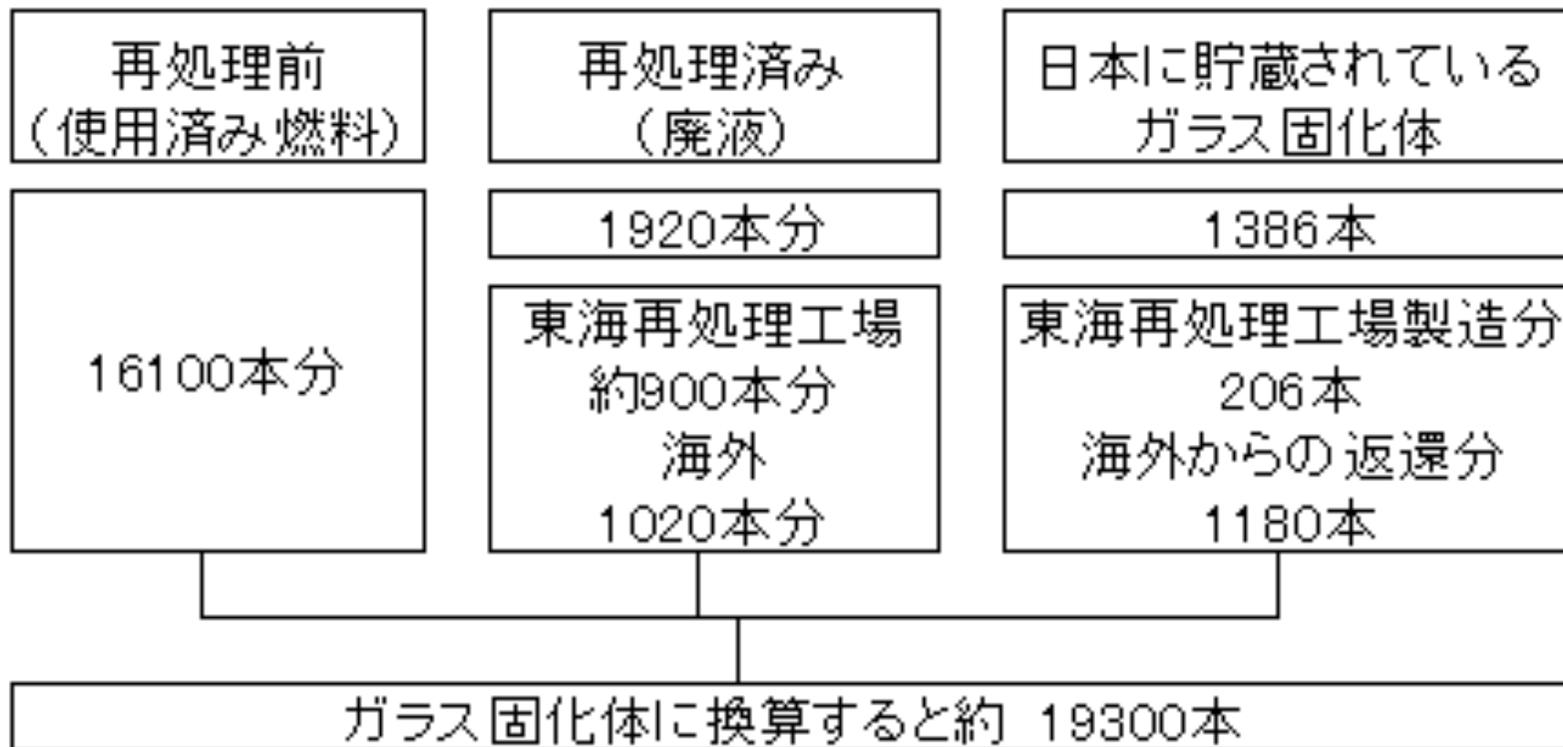
同時にできる！

過大なプルトニウム生産！？



再処理→ガラス固化体処分は絵に描いたもち！？

既にあるガラス固化体の内訳

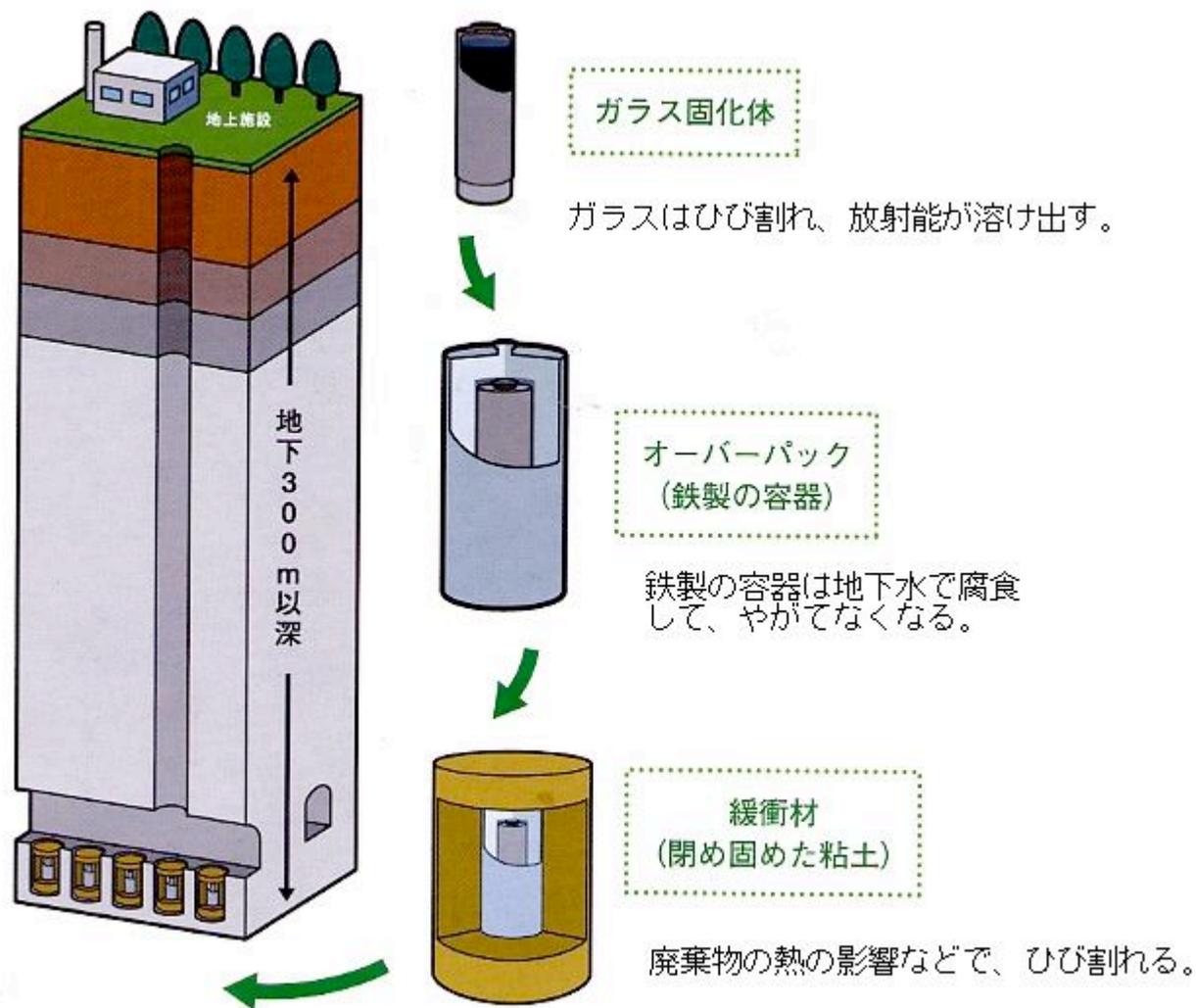


(2005年12月末現在)

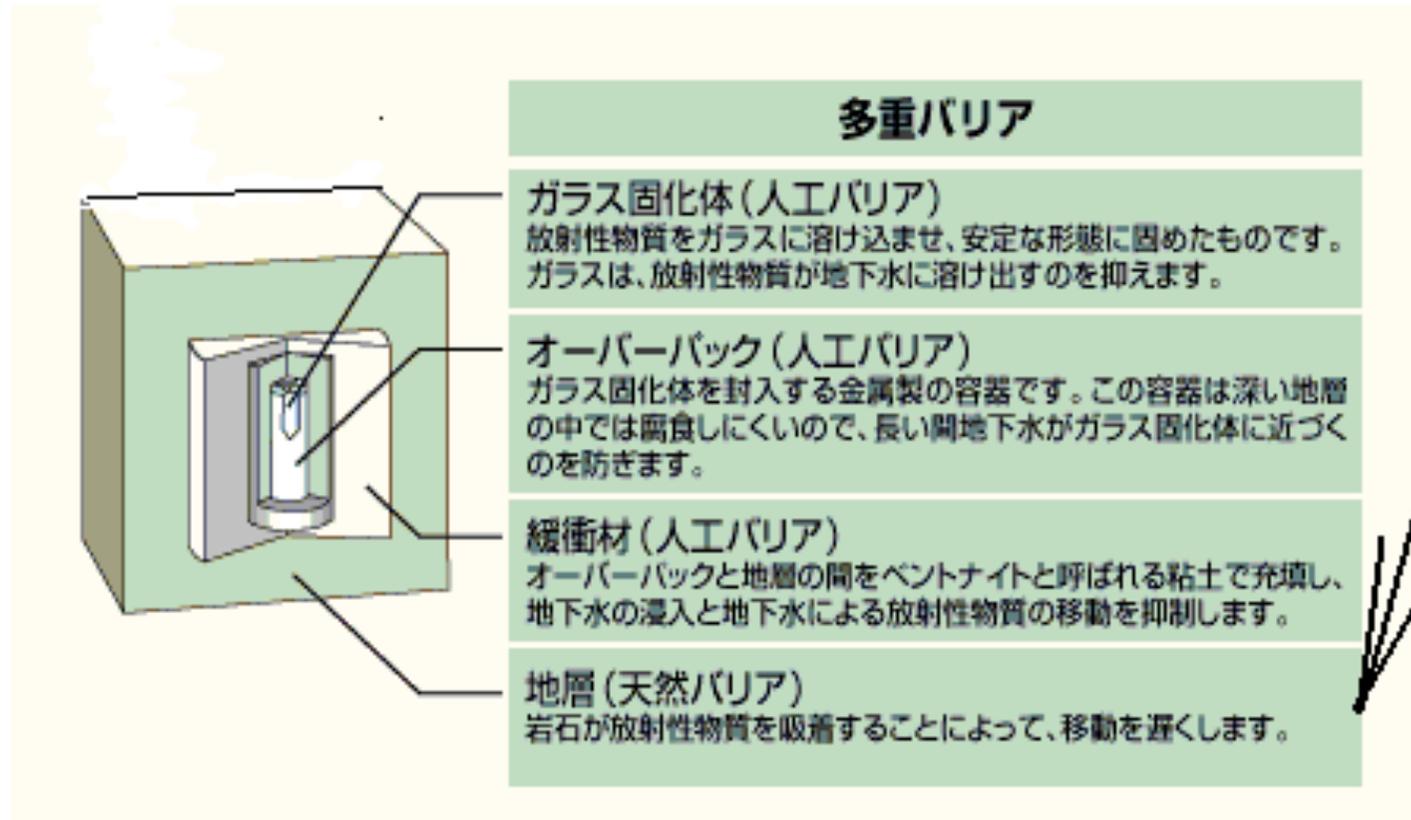
各国の高レベル廃棄物処分計画

国名	処分対象	処分候補地	現状
アメリカ	使用済み燃料 軍事用は固化体	ユッカマウンテン (凝灰岩)	裁判やデータ捏造発覚で許認可申請遅延
カナダ	使用済み燃料	未定	候補地選定計画停止
スウェーデン	使用済み燃料	未定	候補地選定中
フィンランド	使用済み燃料	オ尔基オト (花崗岩)	地下研究施設建設中
ドイツ	使用済み燃料 ガラス固化体	ゴアレーベン (岩塩)	調査中断中 処分開始年未定
フランス	使用済み燃料 ガラス固化体	未定	候補地選定未着手

放射能漏出防止策の実態



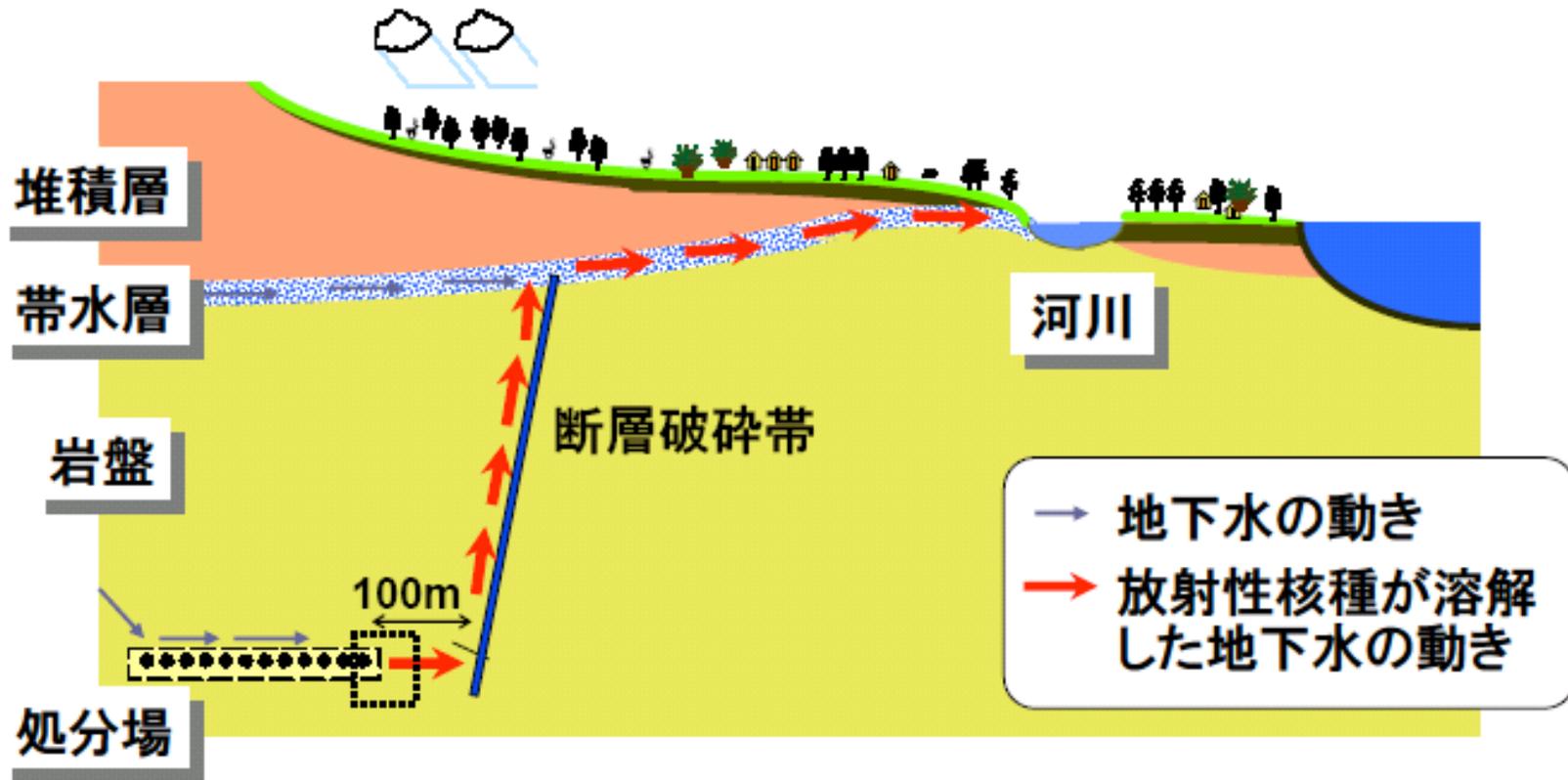
推進派も認める放射能の漏れ出し



寿命の長い放射能は、
やがて漏れ出すことが前提

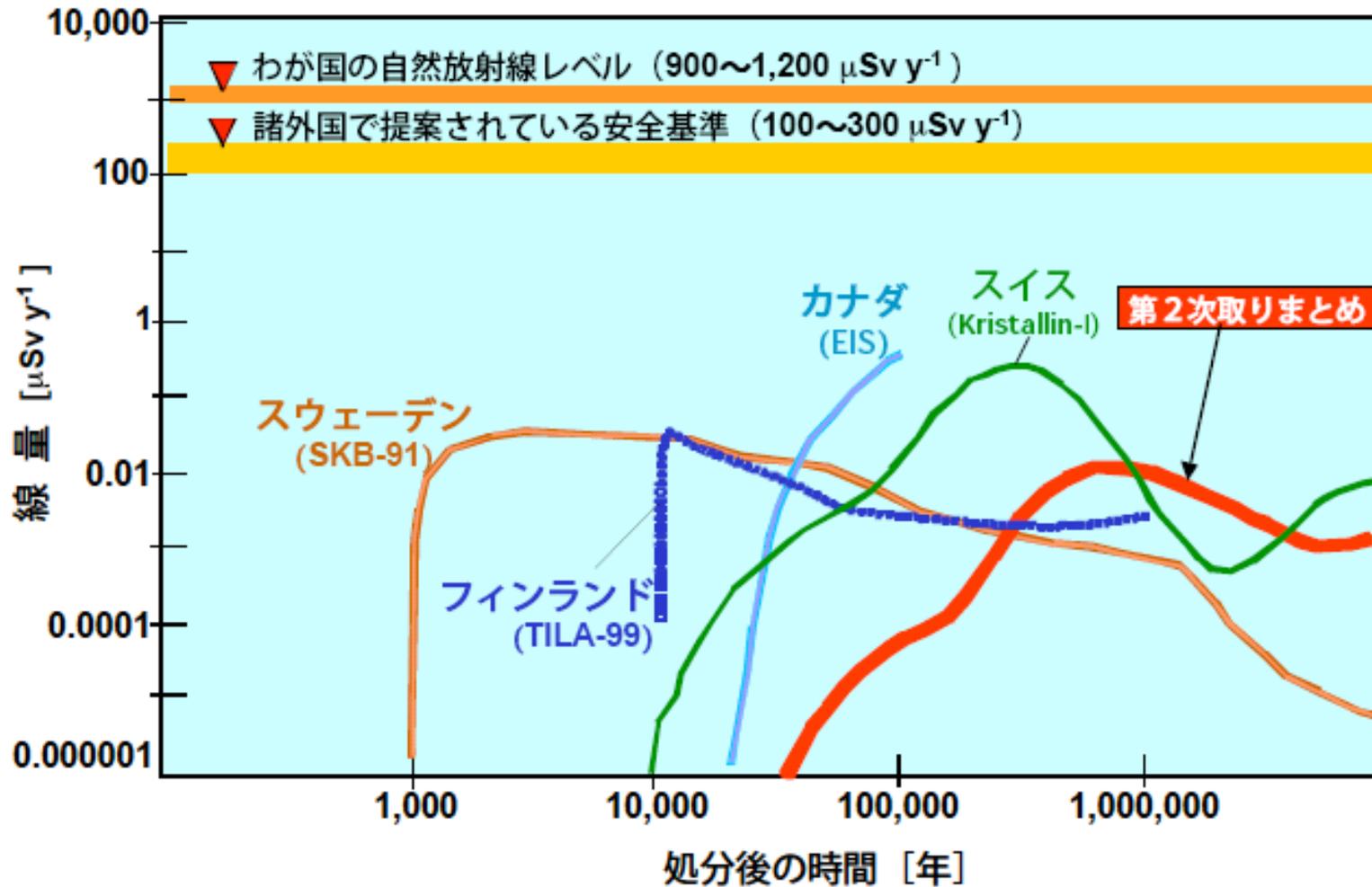
原子力推進派の説明

技術レポートの安全評価シナリオ



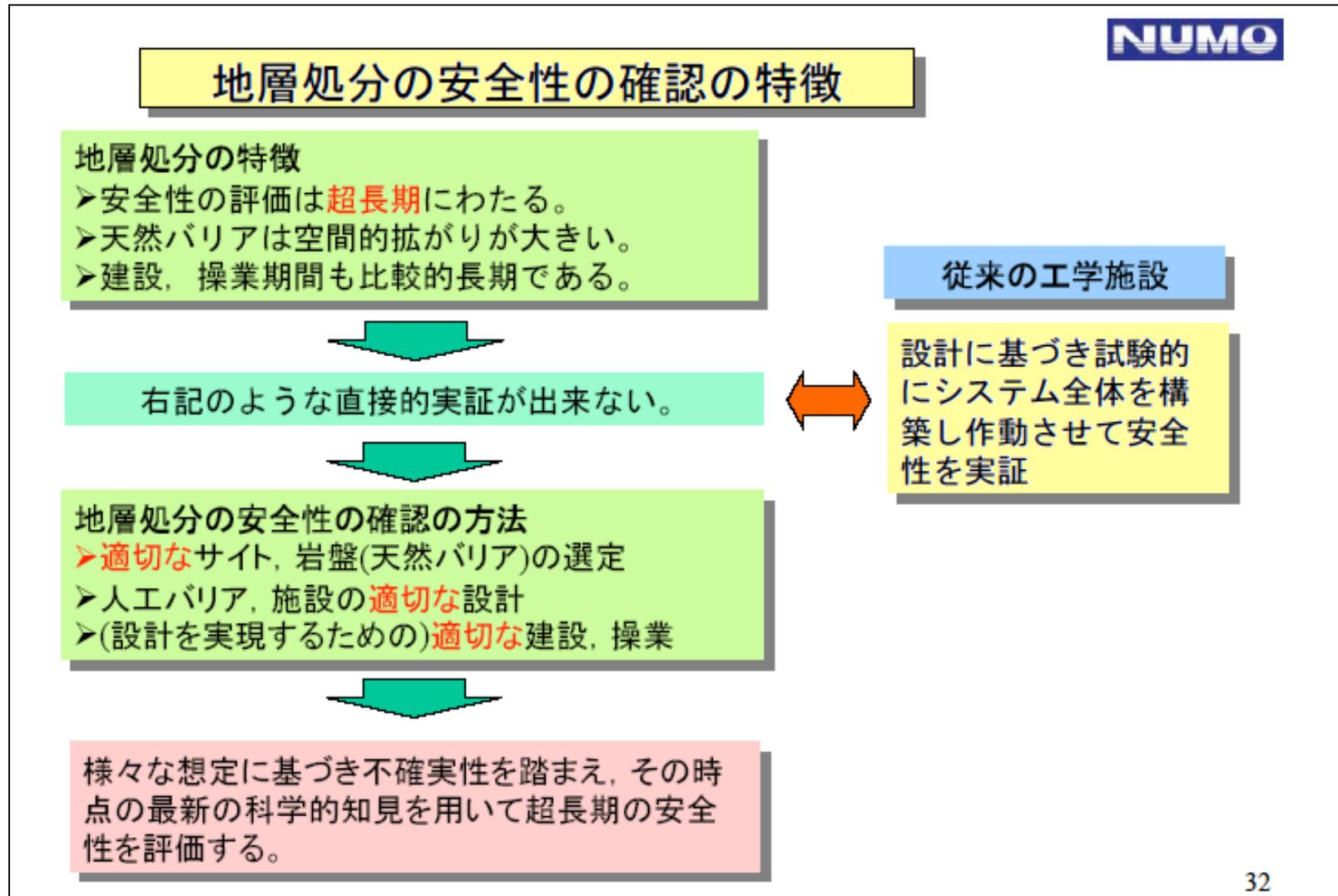
→例えば断層破碎帯が100m以内であれば(生じれば)、評価条件は崩れる！

技術レポートの安全評価結果



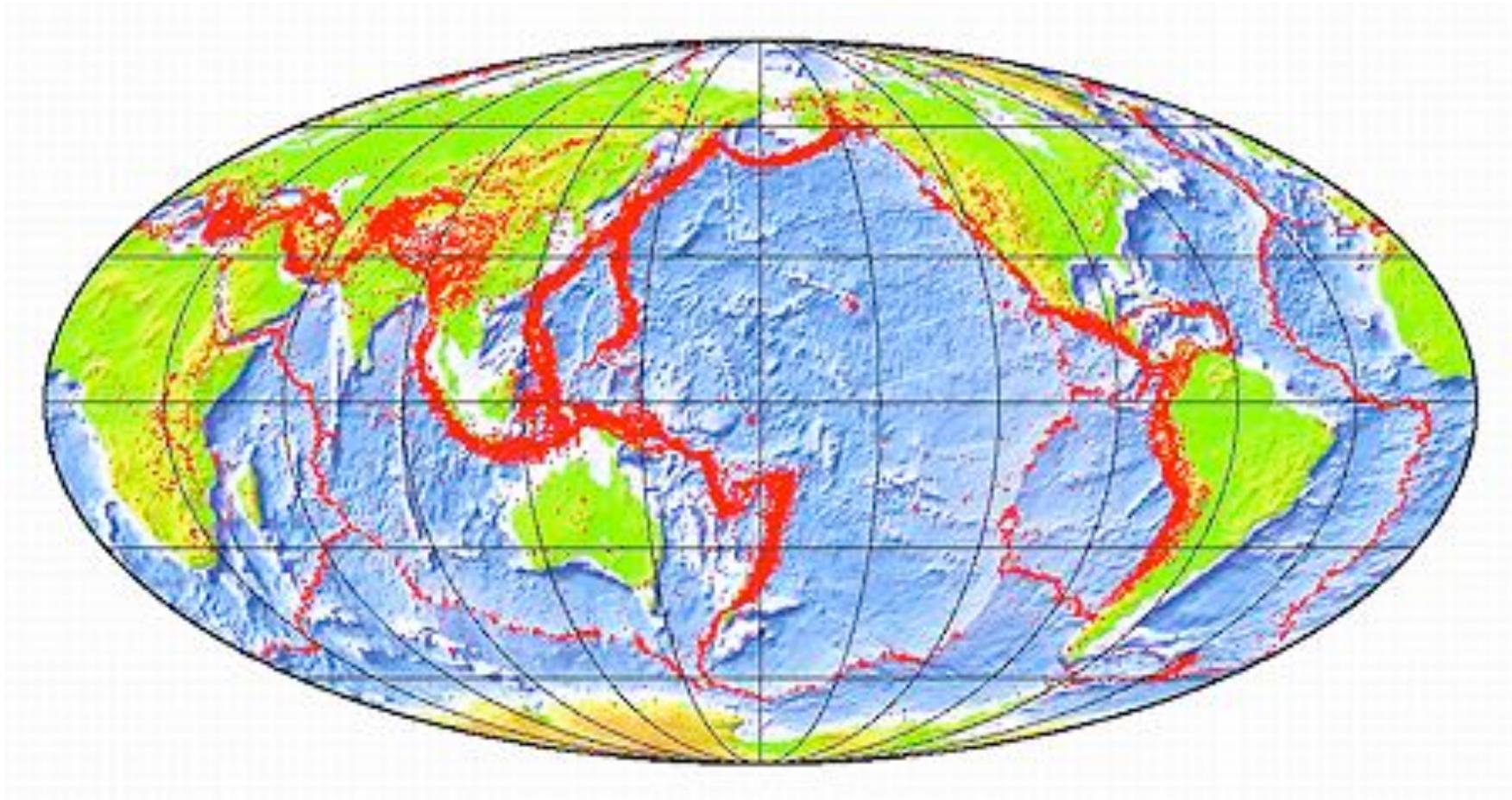
→将来の被曝は前提。基準を下回るかどうかは条件が違えば変わりうる。

想定に過ぎない原環機構の安全評価

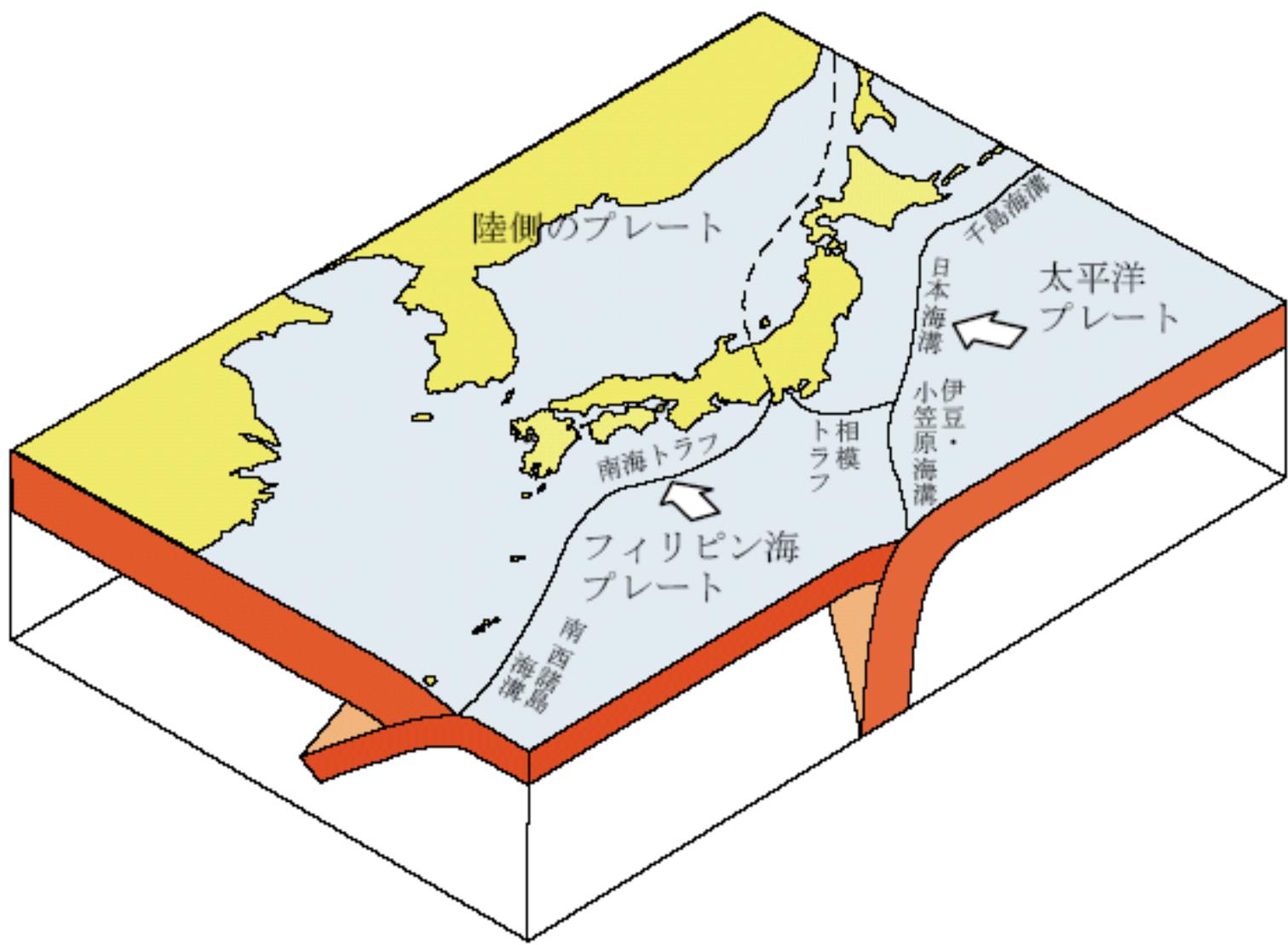


原環機構が原子力安全委員会の部会に提出した資料(2006.5.25)

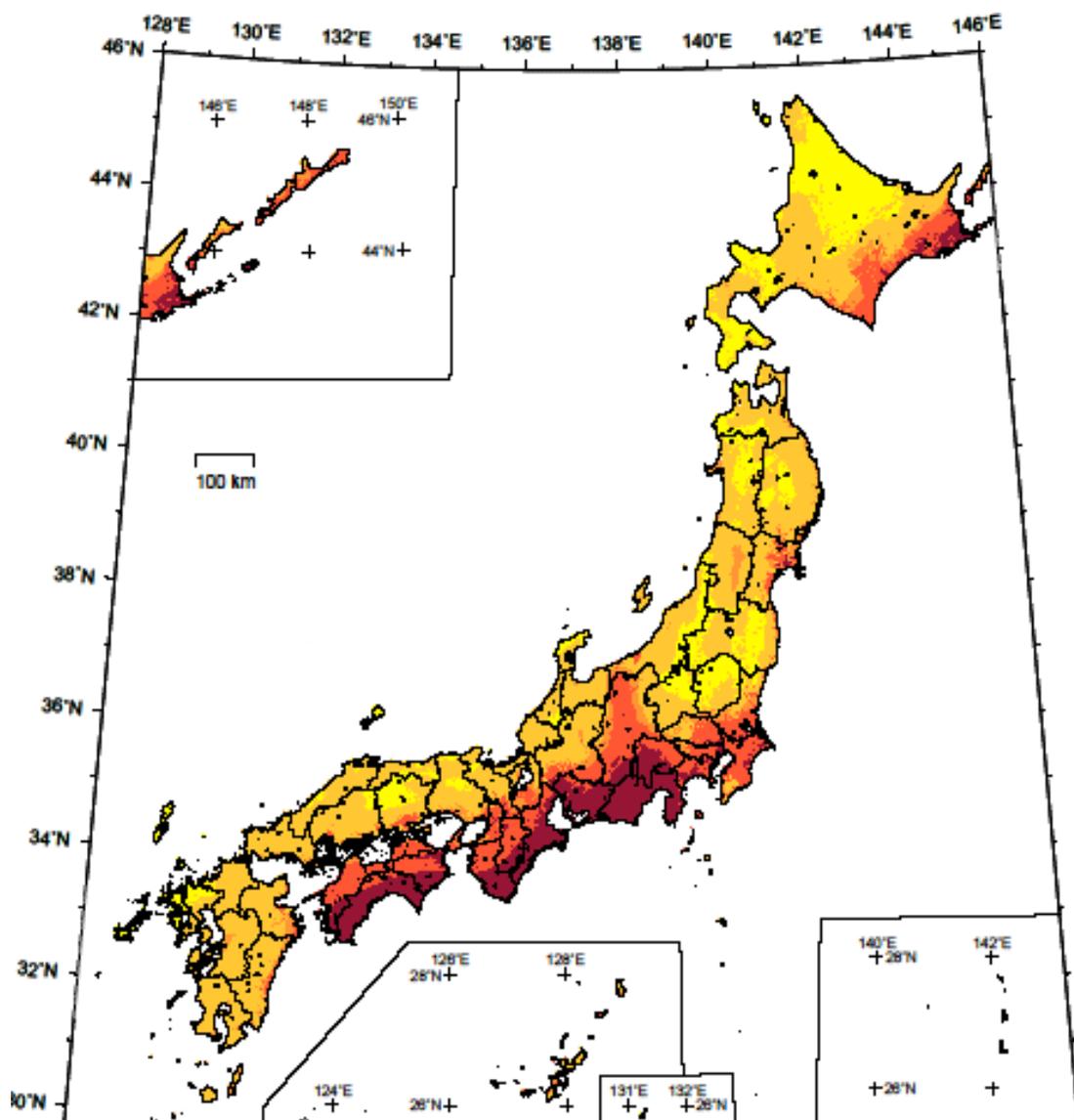
世界の地震分布



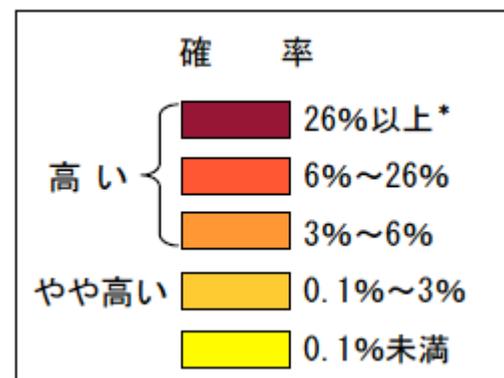
1980年から1996年までの、マグニチュードが4以上で深さ100km以浅の震源分布
(国際地震センター)



今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる 確率



政府の
地震調査研究推進本部
公表資料

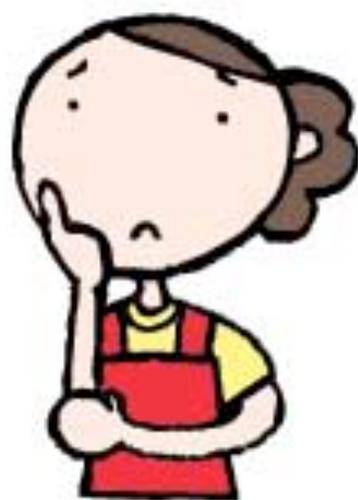


地層処分と地震との関係

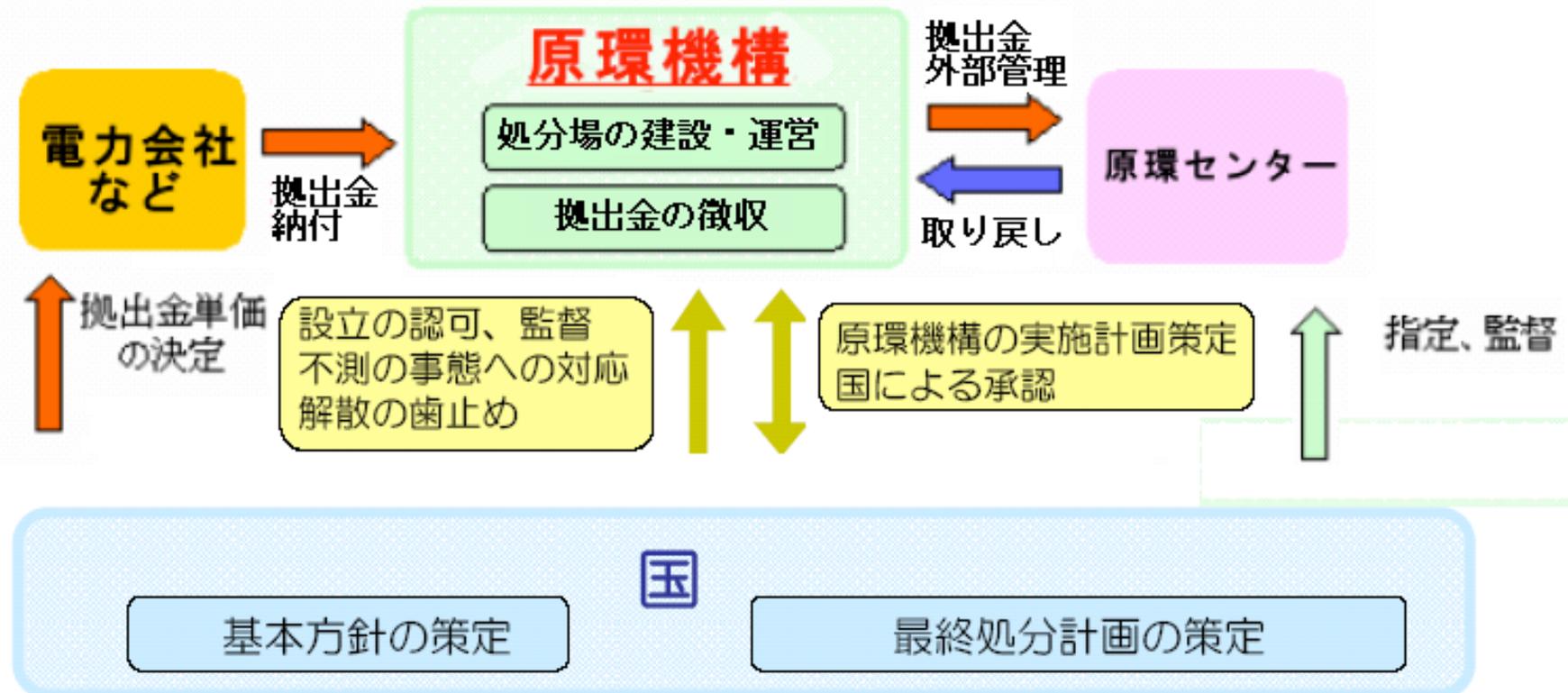
- 地下は地上よりも揺れずに安全と言われるが...
- 問題は、50年以上続く操業期間中
輸送中の高レベルが津波に襲われたら...



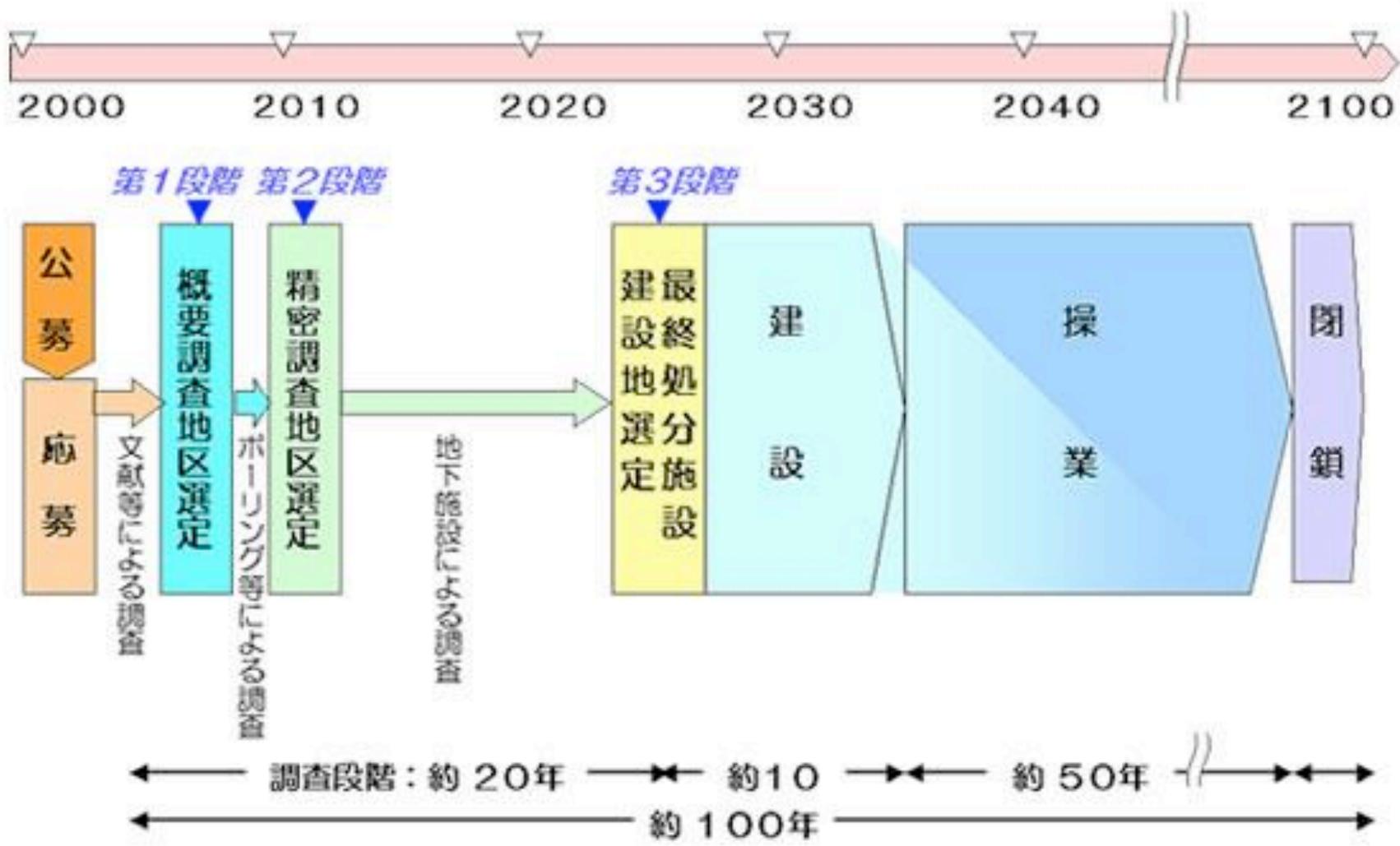
処分場探しが
もう、始まっている
…って、ホント？



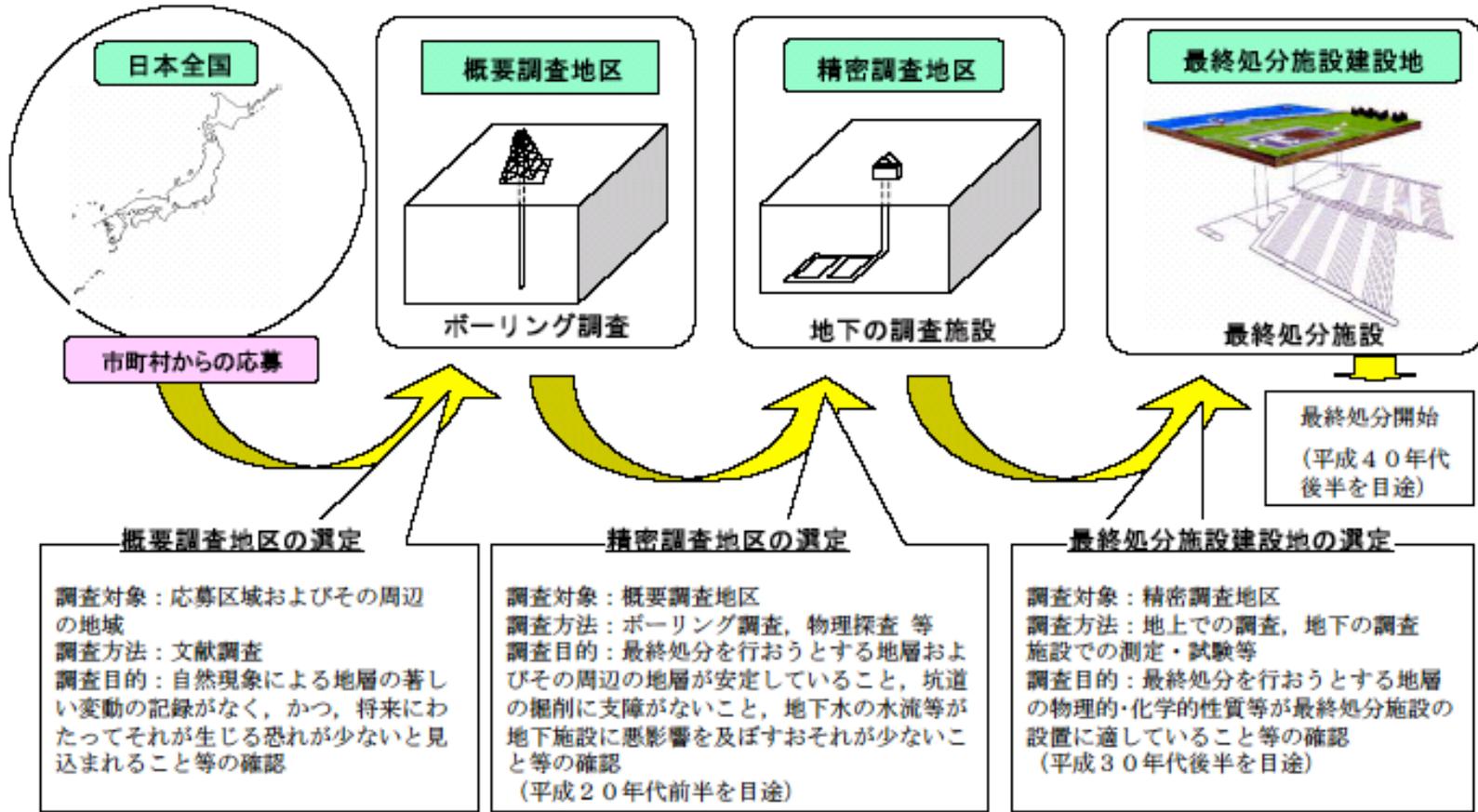
高レベル処分体の推進体制



処分事業のスケジュール



3段階の処分地選定過程



概要調査地区

= 処分場候補地

精密調査地区

= 処分場予定地

処分場建設地

原環機構の公募資料



国の支援強化 ～原子力立国計画～

- ・ 広報活動の強化

- ・ 交付金の増額

市町村用（電源立地地域対策交付金）

文献調査時 年2.1億円

2007年度から 年10億円

都道府県用（原子力発電施設等立地地域特別交付金）

2006年度から 年12.5億円創設



交付金は施設受け入れが前提

施設の設置を受け入れる意思がないことを表明しつつ、発電の用に供する施設の設置の可能性についての調査のみを受け入れているような場合においては、当該市町村に対し電源立地地域対策交付金を交付することは適切ではないと考える。

総理大臣答弁書（2006年12月15日）

物心両面で縛られて処分場の立地から逃れられなくなる恐れ



農産物の取引中止

東京市場

茨城県東市村の臨界被害は、事故から一週明けた一日、東京都中央卸売市場は事故現場から半径十キロ以内でとれた農産物の輸入と取引の中止を、各卸売会社に指示した。茨城県産の秋冬野菜は十月下旬から、東京市場で全国一席のシェアを誇る大産地だけに、市場では一刻も早い安全性の確認を求められている。

東京都では、事故が発生した三十日午後十一時に緊急措置を出した。この日、東京都中央卸売市場（九市）に事故関係地蔵から入荷が予定されていた農産物はサツマイモ、ナス、ネギ、ニラなど八・七割、東京・大田市場の卸売会社、園内の産地からサツマイモ七ナス約百五十トンが入

荷、せり時間前、半分を販売してはいたが、すべて回収処分は待政と対応して決めた。また、売れ残った分は、

補償求め、相談殺到

JCO事故

茨城県東市村の臨界被害は、事故から一週明けた一日、東京都中央卸売市場は事故現場から半径十キロ以内でとれた農産物の輸入と取引の中止を、各卸売会社に指示した。茨城県産の秋冬野菜は十月下旬から、東京市場で全国一席のシェアを誇る大産地だけに、市場では一刻も早い安全性の確認を求められている。

保険適用まだ不透明

農産物・魚は値崩れ、旅館「倒産の危機」



茨城県東市村の臨界被害は、事故から一週明けた一日、東京都中央卸売市場は事故現場から半径十キロ以内でとれた農産物の輸入と取引の中止を、各卸売会社に指示した。茨城県産の秋冬野菜は十月下旬から、東京市場で全国一席のシェアを誇る大産地だけに、市場では一刻も早い安全性の確認を求められている。

臨界事故あす1カ月

止まらぬ風評被害

茨城県東市村の臨界被害は、事故から一週明けた一日、東京都中央卸売市場は事故現場から半径十キロ以内でとれた農産物の輸入と取引の中止を、各卸売会社に指示した。茨城県産の秋冬野菜は十月下旬から、東京市場で全国一席のシェアを誇る大産地だけに、市場では一刻も早い安全性の確認を求められている。

広がる補償請求

茨城県東市村の臨界被害は、事故から一週明けた一日、東京都中央卸売市場は事故現場から半径十キロ以内でとれた農産物の輸入と取引の中止を、各卸売会社に指示した。茨城県産の秋冬野菜は十月下旬から、東京市場で全国一席のシェアを誇る大産地だけに、市場では一刻も早い安全性の確認を求められている。

茨城県東市村の臨界被害は、事故から一週明けた一日、東京都中央卸売市場は事故現場から半径十キロ以内でとれた農産物の輸入と取引の中止を、各卸売会社に指示した。茨城県産の秋冬野菜は十月下旬から、東京市場で全国一席のシェアを誇る大産地だけに、市場では一刻も早い安全性の確認を求められている。

「売れるか不安」

茨城県東市村の臨界被害は、事故から一週明けた一日、東京都中央卸売市場は事故現場から半径十キロ以内でとれた農産物の輸入と取引の中止を、各卸売会社に指示した。茨城県産の秋冬野菜は十月下旬から、東京市場で全国一席のシェアを誇る大産地だけに、市場では一刻も早い安全性の確認を求められている。

JCO 臨界事故の際の風評被害

東洋町 核廃施設に応募

田嶋町長が決断

反発強く混乱必至

【本報】原発の使用済み核燃料を再処理してできる高レベル放射性廃棄物最終処分施設について、安芸郡東洋町の田嶋町長は二十五日、「これまで一定の勉強が進んだ」として候補地選定に向けた文献調査に応募する意向を表明。町に公募している原子力発電環境整備機構(原環機構・東京)に応募書を郵送した。原環機構は書類が整っていれば受理す通して、全国で初の応募となる。しかし反対派が過半数を占める町議会は一議会、住民無視だ」と強く反発。議本六二事も現状での応募に強い疑問を呈しており、県や周辺自治体を巻き込んだ論議に発展するのは必至だ。

(海路佳季) 二五、二七日に開催



同町役場で記者会見した田嶋町長は「国のエネルギー政策に貢献できる可能性と、交付金を活用し町の浮揚を図る絶好の機会と捉える」と応募の動機を説明した。

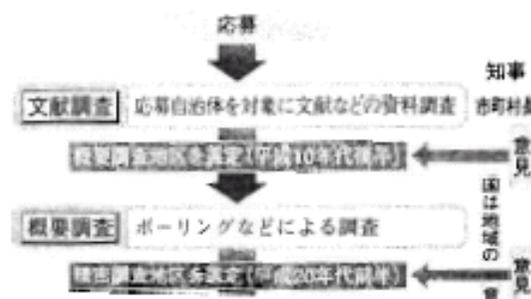
も遅くない」と指摘され、差し戻されている。その後、町議会などに対し「まだ何も決めていない」という意味で「白紙だ」と述べていた。それが一転、この日に応募した事について、田嶋町長は記者会見など

で「当初は町議会と執行部は勉強を続けることで一致していたが、十五日に提出された反対請願書に町議五人が名前を連ねていたのに驚いた」「早晩、自分の考えを議会に説明しなければならぬ」と述べた。



高レベル放射性廃棄物最終処分施設候補地への応募を正式表明し、記者団に囲まれる田嶋町長(25日午後、東洋町役場)

◆核廃棄物最終処分施設 稼働までの流れ◆
(年代は原環機構の目標)



処分場誘致の動き (公募開始後表面化したもの)



深地層研究所

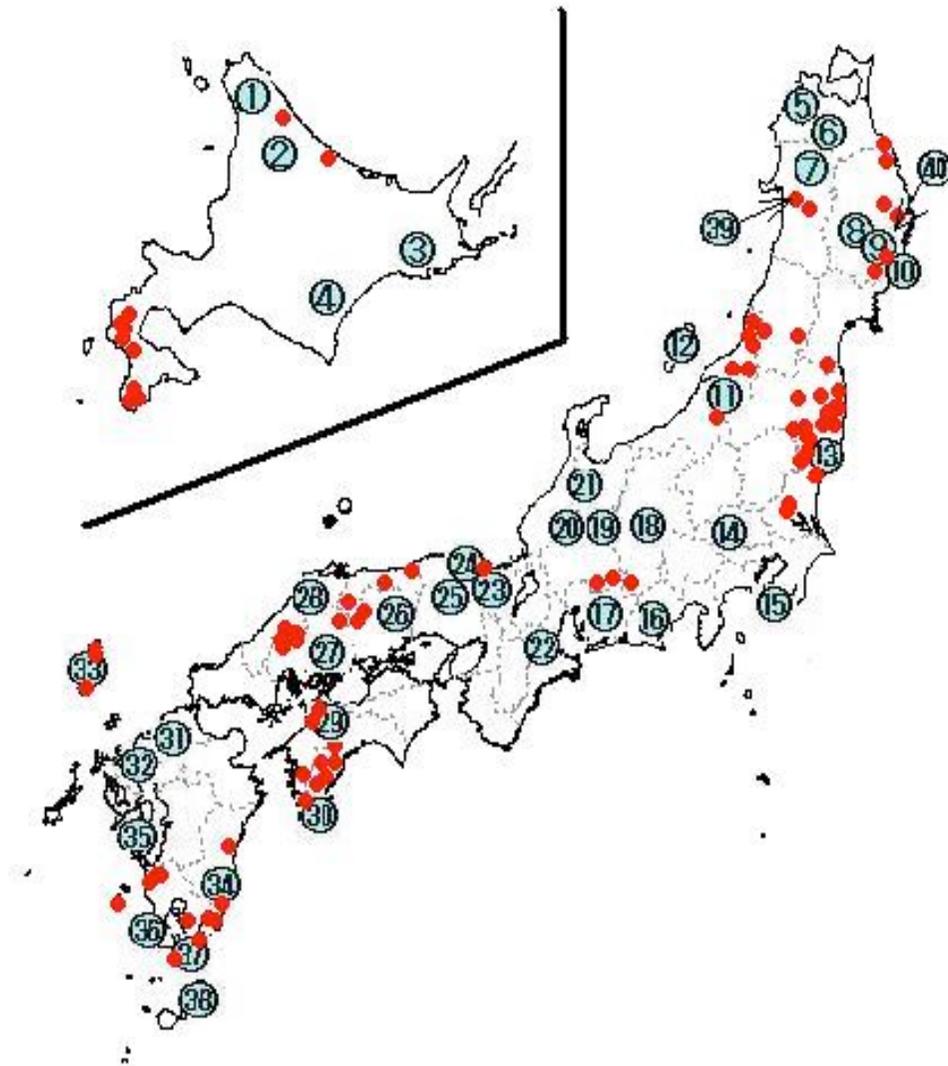


高レベル処分地に狙われる地域

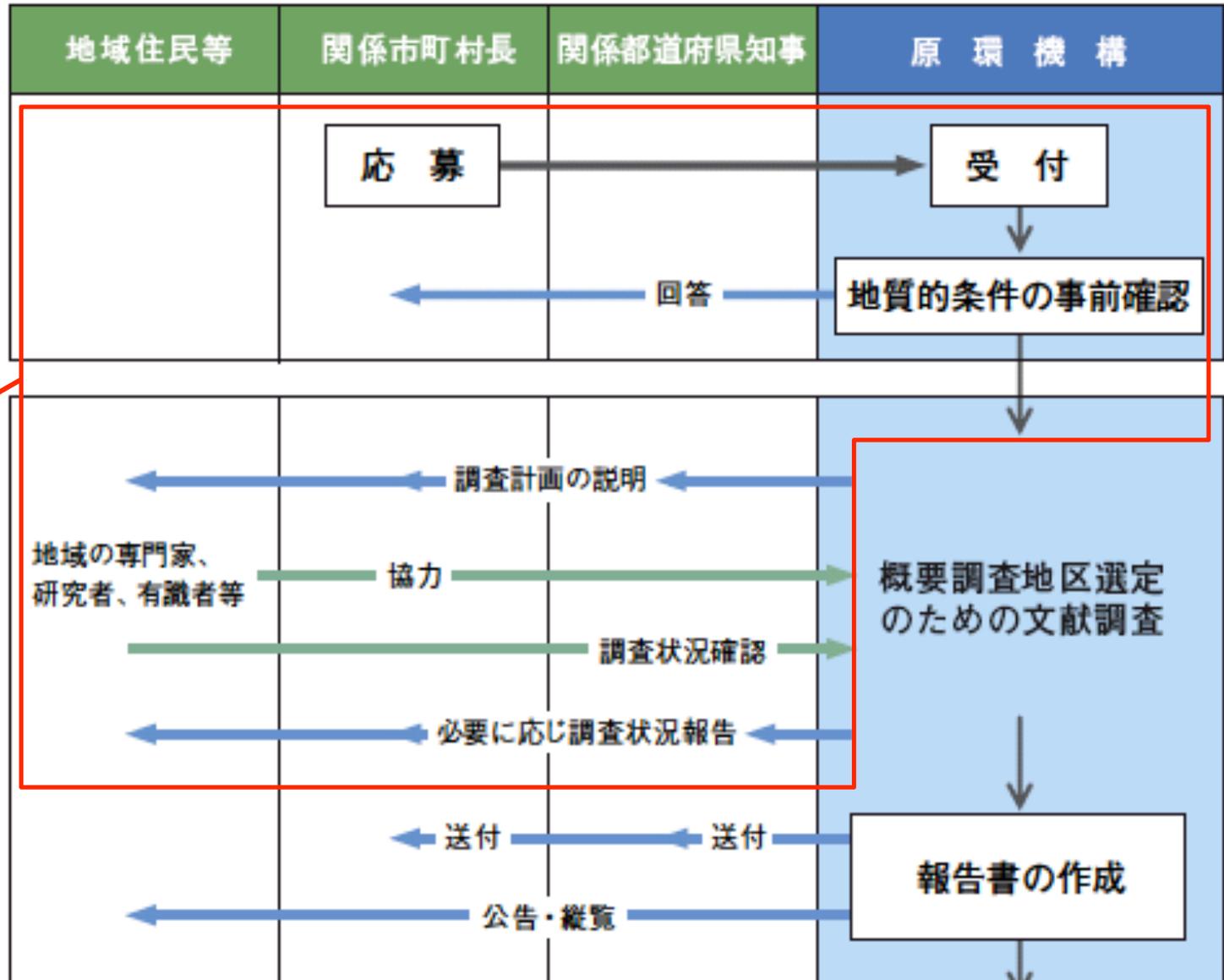
かつて、動燃(現日本原子力研究開発機構)が秘密裏に調査していた地域

赤い印は、広域調査(1985年~1987年)での「適正地区」

丸に数字は、その後の地質環境調査対象地域



原環機構の示す手続



法に規定のない手続

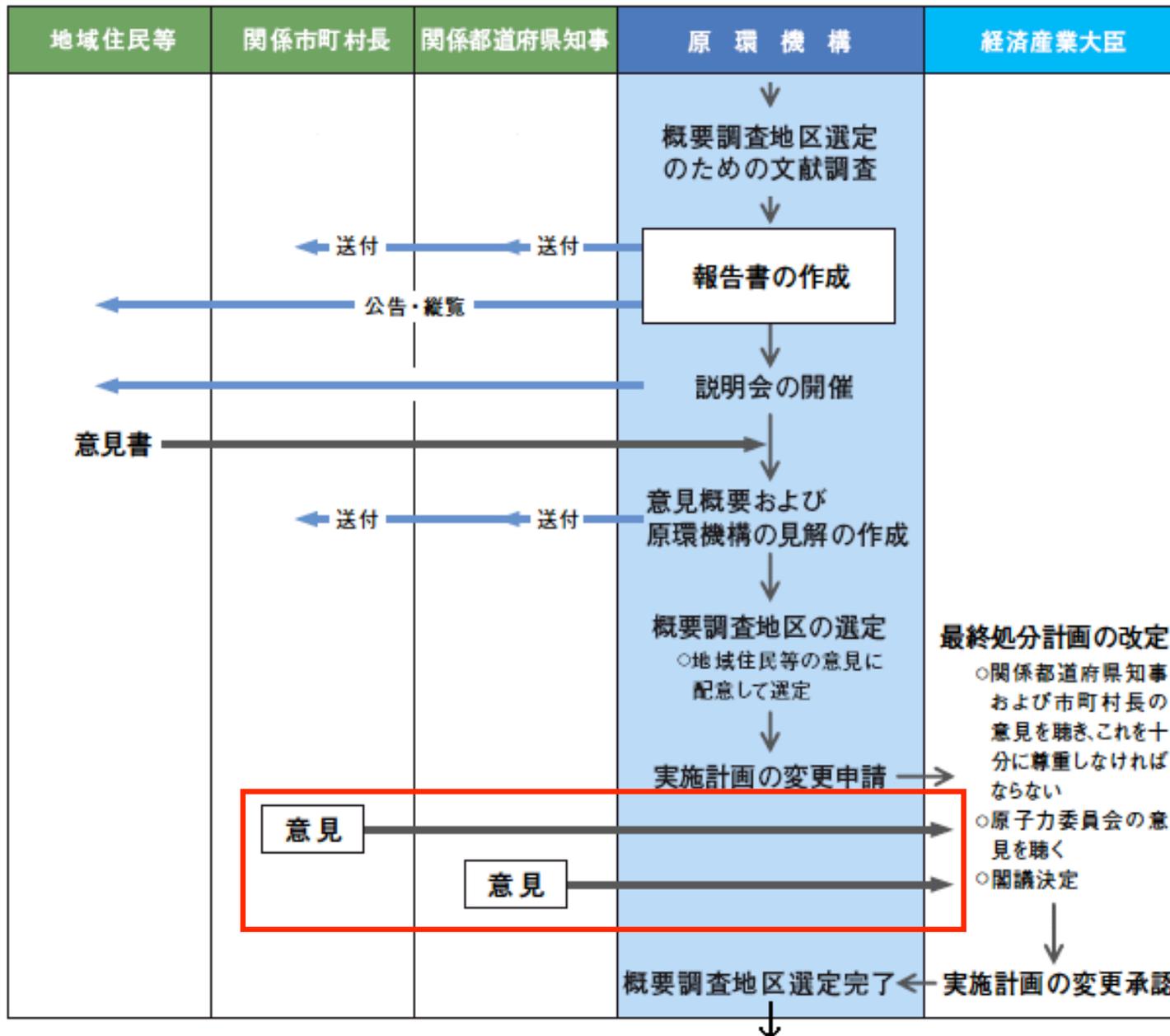
住民参加の機会が多いように見せかける工夫

法に定めのある住民参加の機会

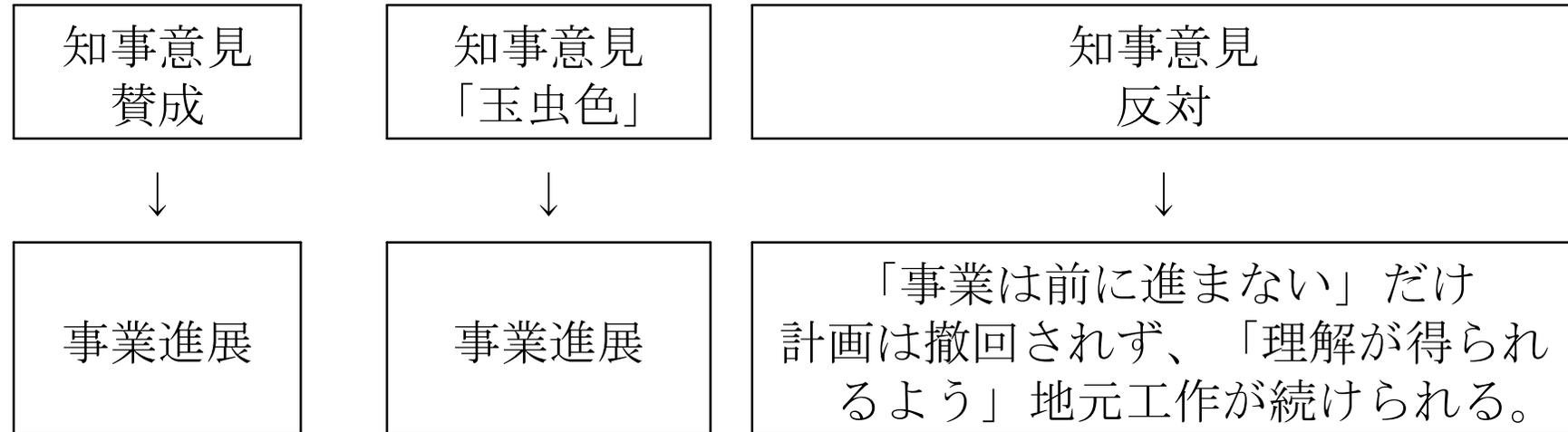
- 文献調査、概要調査、精密調査の各段階で一度きりの意見書提出のみ。
- 原環機構の説明会は、一方的な説明でも可。討論できるとは限らない。開催できなかつた場合の措置も規定があり、開催は絶対の義務ではない。
- 意見は、報告書に対する技術的な内容の場合のみ参考にされる。「地層処分反対」などの意見は無視される。
- 意見提出者に見解は送付されない。
- 原環機構の見解への反論の機会はない。

本来あるべきは、意思決定への参加

法に定めのある手続



自治体の意見の尊重とは？



原環機構の募集資料では

「応募があった段階から連絡事務所を設け・・・相互理解
促進に向けた活動(地域と事業の共生)・・・仕組みを構築」

最終的には国が決定！



国會議員

同意がなければやらない
というように解釈して
よろしいんですね。

反対してもやる
ということですか。

これを管轄する都道府県知事
及び市町村長の意見を聞いて、
これを極めて重く受けとめて、
最終的には国が決定する
ものだ、
そういう規定であります。



経済産業大臣

後で撤回できる
…っていう考え方は
あまいってコトね

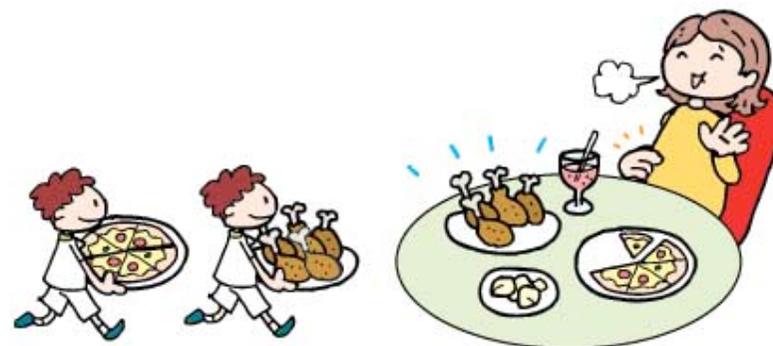


高レベル放射性廃棄物





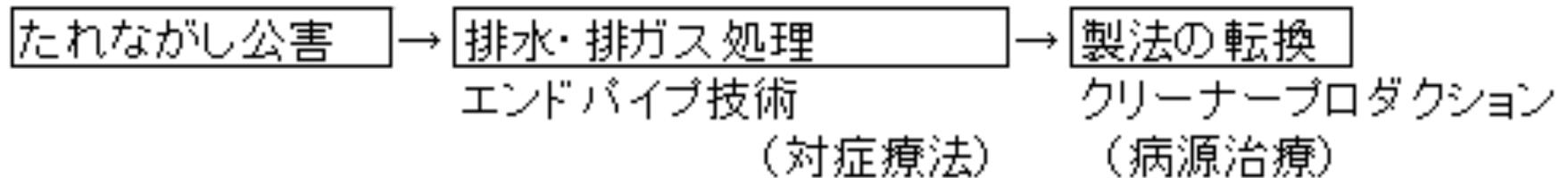
トイレなきマンション



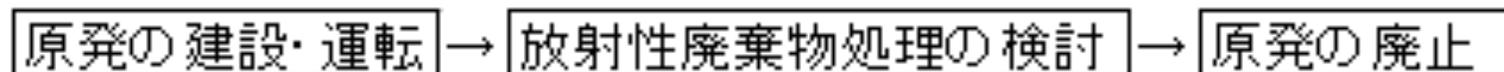
トイレならあちらにございますので
どんどんお召し上がり下さいませ..

真の解決は原発の廃止

公害・環境対策の技術の進展



放射性廃棄物問題への当てはめ





製作・発行
核のごみキャンペーン関西

連絡先：グリーン・アクション
京都市左京区田中関田町22-75-103
TEL：075-701-7223
FAX：075-702-1952
2007年2月